

## 会 議 録

会議の名称	令和5年度 第1回急患センター運営協議会
開催日時	令和5年10月30日（月）19：00～
開催場所	飯塚市役所 穂波庁舎2階 203会議室
出席委員	西園委員、岩見委員、田中委員、肘井委員、伊勢委員、岡松委員代理、武富委員、堀田委員、川野委員、小川委員、林委員
欠席委員	無し
事務局職員	市民協働部 久家参与 健幸保健課 橋本補佐、大力係長、山下、山崎
会議内容	<p>開催要旨 以下の課題解決に対する協議・報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響を受けた急患センター運営環境が回復傾向にあること。</li> <li>・医師の働き方改革に係り、飯塚病院で小児一次救急体制の見直しが行われるため、前回協議会（令和3年第3回協議会：令和4年3月開催分）で、検討された課題への対応について、現在の進捗状況の報告を受け審議するもの。</li> </ul> <p style="text-align: right;">以上</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 正副会長の選任について 自薦・他薦なしのため、事務局の提案により会長に西園委員、副会長に伊勢委員を選出で可決。</li> <li>2. 会議の公開、非公開について この協議会の公開会議録は要点記録とし、発言者の氏名は非公開とすることで可決。</li> <li>3. 飯塚急患センター運営について 資料「飯塚急患センターの現状と課題」に即して事務局より説明を実施。新型コロナウイルス感染症の影響を受けていた運営環境が、今年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで、患者数も回復状況となっていることを説明。</li> <li>4. 医師の働き方改革に係る小児科時間外診療について 令和4年6月の改選により約半数の方が新たに委員に就任されていることもあり、令和3年度に本協議会で審議いただいた内容について、資料「飯塚急患センターの運営のあり方について」で、振り返りを行い説明。令和6年度からの医師の働き方改革により、飯塚病院の診療体制上、二次救急に特化して実施せざるを得なくなるため、今後、飯塚急患センターとしての役割が</li> </ol>

	<p>増加する可能性があるが、①開設場所について、現状の飯塚急患センターにおいては、ハード上の問題があること、②開設時間の方向性について、「勤務間インターバルの確保」を考慮し、診察終了時間を 23 時 30 分まで、開始時間は大学医局からの派遣医師など遠方から通勤される医師等のことを考慮し、19 時 30 分が妥当であると示されたこと、③医療従事者の確保において、現在の飯塚急患センターでは対応できていない、1 歳未満時の診療が可能な医師の確保が重要であること、の課題について審議されたことを報告。</p> <p>続いて、新たな診療体制について、資料「飯塚医療圏の小児救急医療」を使用し、前回協議会以降の現在の進捗状況について説明。①開設場所について、2024 年 4 月から飯塚市立病院において小児科時間外診療を開始する運びとなったこと。現在も関係者と飯塚市立病院での小児科時間外診療開始に向けた協議を継続中であることを説明。②開設時間については、診療終了時刻を 23 時 30 分としていたが、患者の来院時間帯、医師をはじめとする出務者の帰宅時間を考慮して 22 時 30 分となったことを報告。③1 時間あたりの患者数は、平日 3 人程度、土日祝日は 6 人程度を見込んでおり、診療対象年齢は「0 歳」から、診療内容については、「ウォークイン患者の一次救急診療」となっていることを説明。</p> <p>今後も、令和 6 年 4 月の飯塚市立病院小児科時間外診療開始に向け、関係機関の皆様と協議・調整していくことを報告し、承認された。</p>
<p>会議資料</p>	<p>資料 飯塚急患センターの現状と課題  資料 飯塚急患センターの運営のあり方について  資料 飯塚医療圏域の時間外診療体制の現状  資料 令和 4 年度以降の進捗状況について</p>
<p>公開・非公開の別</p>	<p>1 公開      2 一部公開      3 非公開  (傍聴者 0 人)</p>
<p>その他</p>	